

地域連携の取組み in しずおか

つなげる（プラットフォームの構築等）

平成29年7月から平成30年6月までに、東海財務局静岡財務事務所が実施した地域連携の取組みについてご紹介します。

●静岡県中小企業家同友会及び静岡労働局と意見交換会を開催（平成29年10月16日）

当所では昨年度から、静岡県中小企業家同友会と連携して、県内における中小企業経営の現状や課題について意見交換を行っています。

今年度は、同友会の要望を踏まえ、県内中小企業者の今一番の経営課題となっている「人手不足」を議題としました。また、併せて静岡労働局長を招致し、「人材確保の現状と対策」について説明いただくとともに、労働局担当者も含めた三者において意見交換会を実施しました。



●移住・定住促進に関する地方創生セミナーを開催（平成29年11月24日）

当所ではこれまで、地公体、各種団体を訪問させて頂き、地域の課題や地方創生の取組状況等を把握することに努めてまいりました。その中で、移住・定住促進等に関する参考事例を紹介してほしいとのニーズが数多く聞かれたことから、静岡県の協力も得て、地方創生セミナーを静岡市で開催しました。

第1部として、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局の南参事官から、移住・定住に繋がる施策や先進事例などについて紹介いただき、第2部では徳島県神山町のNPO法人グリーンバレー大南理事長をお招きし、「神山プロジェクト～創造的過疎から考える地方創生～」と題した講演をしていただきました。講演会後には、参加者と講師との懇談会を行いました。



●第100回しずおか経済フォーラム開催（平成29年11月29日）

当所では、静岡県内の経済動向を的確に把握することを目的に、昭和54年に「しずおか経済フォーラム(旧名:静岡県景気問題研究会)」を立ち上げ、年数回、地方公共団体、経済団体、シンクタンクなどにお集まりいただき、県内経済について意見交換等を行っており、今般、第100回の開催を迎えることができました。

第100回の記念事業として、現下の県内の大きな課題の一つである「生産性の向上」について、地域経済の識者をパネリストとするパネルディスカッションを実施しました。



●長泉商工会と金融機関等との意見交換会を開催（平成29年12月22日）

当所では昨年度から、長泉商工会とともに、長泉町の活性化に向けて、町内に店舗を有する金融機関等に参加を呼びかけて、町も参加した金融懇談会を開催しています。

今年度は、長泉商工会からの提案により、町内の中小企業者が創業から事業承継までをワンストップで相談できる窓口の開設について意見交換を行いました。



●御前崎市商工会との金融懇談会を実施（平成30年3月7日）

御前崎市商工会から、会員（地域の中小企業及び小規模事業者）が抱える課題について、信用金庫と意見交換を行い課題解決につなげていきたいとの要望を受け、当事務所がハブとなり、商工会・掛川信金・島田信金が一堂に会して「第一回金融懇談会」を開催しました。

今後も課題解決や地域の活性化のため、定期的に意見交換を実施していくことを確認しました。



●静岡県信用金庫協会及び静岡県中小企業家同友会との定期意見交換会 (平成30年3月23日)

静岡県信用金庫協会、静岡県中小企業家同友会及び当事務所の定期意見交換会を開催しました。この取組みは、中小企業者の課題解決等を目的に、当事務所の呼びかけにより平成29年3月から行っているものであり、今回が2回目の開催となります。

今回は「中小企業における人手不足、事業承継、生産性向上」をテーマとしたことから、静岡労働局長にも参加いただき意見交換を行いました。今後も、中小企業の課題解決に向け、関係機関と連携した取組みを進めていきます。



●長泉町商工会との金融懇談会を実施 (平成30年4月23日)

産・官・金が連携して取組んでいる「長泉商工会金融懇談会」に参加しました。当懇談会は、長泉町商工会が地域活性化に取り組む中で、金融機関等を含めたネットワークの形成について相談があり、当事務所がつなぎ役となって開催することとなったもので、今回が6回目となります。

今回は地域の中小企業者及び小規模事業者の経営改善、創業支援及び事業承継等の相談に応じる窓口の開設（平成30年7月予定）、運営方法について検討を行いました。



●御前崎市商工会との金融懇談会を実施 (平成30年4月24日)

御前崎商工会が主催する「御前崎町金融懇談会」に参加しました。本懇談会は、産・官・金の関係機関（商工会、御前崎市、静岡県保証協会、金融機関、当事務所）が地域活性化に関する意見交換を行う目的で平成30年3月に設立したもので、今回が2回目です。

今回は、事業者が抱えている経営課題である人手不足、経営者の後継者問題、販路開拓について広く意見交換を行ったほか、定期的な経営相談会の開催に向けた具体的検討を行いました。



●第101回しずおか経済フォーラムの開催（平成30年5月15日）

101回目となる「しずおか経済フォーラム」を開催しました。

本会議は昭和54年に静岡県内の経済動向を的確に把握することを目的に、経済動向を調査等している機関（経済団体、地方公共団体、シンクタンクなど）が一堂に会して意見交換等を行う場として「静岡県景気問題連絡会」を組成したのが始まりです。

今回は前回（平成29年11月開催）に引き続き、生産性向上をテーマとし、地方公共団体等から生産性向上のための各種支援施策を紹介したほか、県内企業経営者等から相談窓口や専門家派遣制度を活用した成功事例などの説明を受けました。



●長泉町の地域経済活性化に向けた連携協定の締結（平成30年5月16日）

長泉町、長泉町商工会、静岡財務事務所、沼津出張所の4者において「地域経済活性化等に関する連携協定」を締結しました。

今後は本協定に基づき、中小企業者の経営改善、創業支援及び事業承継等の相談に応じる窓口の開設（平成30年7月予定）や国の施策の情報提供等、中小企業支援の取組みを通して長泉町を中心とした地域経済の活性化に貢献していきます。

なお、当財務事務所（出張所）が、地方公共団体及び商工団体と連携協定を結ぶのは初めてです。長泉町及び商工会とは、これまでも金融懇談会（町、商工会、当事務所と町内に店舗を有する金融機関との意見等交換会（平成28年11月以降6回開催））の開催などを通じて連携していました。



●地方創生懇談会の開催（平成30年5月29日）

「まち・ひと・しごと創生本部」では毎年、金融機関の地方創生に係る取組状況のモニタリング調査を実施しているなか、当財務事務所において、実際に地方公共団体は金融機関の取組みをどのように評価しているのかアンケート調査を実施しました。

その結果では、金融機関と地方公共団体の両者における協働意識の乖離等がみられたことなどから、当事務所が企画・主催して「地方創生懇談会」を開催しました。

本懇談会には、静岡県及び市町26団体と金融機関が参加し、静岡県下の地域創生を推進する上での課題の共有のほか、一層の連携強化などについて議論しました。

今後も静岡県における地方創生のため、ニーズや実態に即した支援等に取り組んでまいります。



●長泉町商工会との金融懇談会（平成30年6月4日）

長泉町商工会とともに企画する第7回目の金融懇談会を開催しました。平成30年7月13日に長泉町と同商工会が開設する経営相談窓口について、前回（4月23日）の検討結果を踏まえ、その名称及び運営方法を確認しました。

当懇談会において、名称は「長泉町ワンストップ経営相談窓口」とし、毎月第2・4金曜日に長泉町役場にて商工会に加え、市内に店舗を置く金融機関が中小企業者及び小規模事業者からの経営相談に応じて、課題解決までの筋道をワンストップで対応することを決定しました。



●沼津市原地区の「はら逸品フィールドワーク」オリエンテーションに参加（平成30年6月27日）

沼津市商工会から、原地区の「一店逸品運動事業」（逸品商品の調査及び改善提案（逸品マップの改良提案））に関して、若者の消費者目線・視点から提案を行っていただきたいとの要望を受け、当事務所が静岡県立大学（国保祥子講師ゼミ）に協力依頼を仲介し、同ゼミ生に参画して頂くこととなりました。

キックオフとして開催された本事業のオリエンテーションに、ゼミ生が参加し、松蔭寺や地元の酒造を巡る等、調査を進めるにあたり原地区への理解を深めました。

今後、ゼミ生がグループに分かれて各事業所を訪ね、逸品商品の調査や消費者ヒアリングを行い、来年1月に調査結果の報告を行う予定です（1月の報告会に当事務所も参加予定）。

